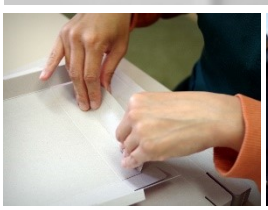
楽西

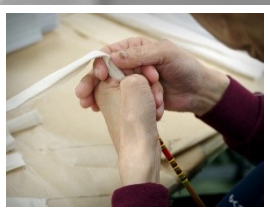
～ らくさい ～
No.122
令和元年
8月 10 日発行

社会福祉法人
京都視覚障害者支援センター
〒610-1111 京都市西京区大枝東長町 1-67
TEL:075-333-0171/FAX:075-333-0172
✉→info@kyo-ssc.com　URL→http://www.kyo-ssc.com/

希望に満ちた成長への喜び

働く力、よりよい生活、
あなたの能力や可能性に合った
自立に向けての支援を行います





希望に満ちた成長への喜び

～らくさい治療院の自己実現とスキルアッププラン～

みなさん、こんにちは。らくさい治療院の小林です。
今回は治療院で大切にしていることを少しだけ熱く語らせていただきます。

らくさい治療院では、スタッフ一人一人の「この仕事をする目的」「夢や目標」「今すぐしたいことや叶えたいこと」を明確にしています。

例えば、夢が『将来開業すること』だとします。このままでは開業は夢で終わるのですが、『40歳に開業する』と決めると夢が目標に変わります。

何が大事かと言いますと、夢や目標を言葉にし、いつまでに開業すると決めることで、本当に現実化していく、ということです。まさに自己実現とは、必ず実現できるということなのです。

らくさい治療院には、スキルアッププランがあります。これは、マッサージや鍼のスキルアップのための目標を掲げる計画で、「あなたの強み及び弱みは何？」「いつまでに何を達成するか？」「達成するためには何が必要か？」「そして具体的な行動（課題）は？」さらに「どのような関わりが必要か？」など、時間をかけて話合い、目標を決めていくものです。

ここで重要なのは、スキルアップを目指すスタッフと、それに関わる職員のモチベーション（やる気）を、継続して維持していく、ということです。どうしても人間ですからメンタル面の波はあり、このメンタル面への浮き沈みにいかに寄り添い、関わっていくかが鍵となってきます。

最後に、マッサージや鍼のスキルアップにはその人の成長（自己理解の促進）が不可欠となりますが、これは我々も同じ事です。もしかしたら支えられ何かを与えられているのは我々のほうではないでしょうか。

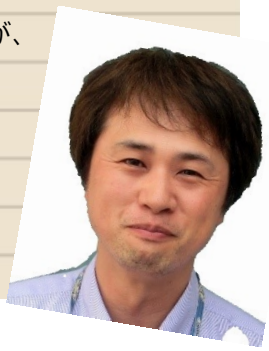
らくさい治療院は開所して 6 年が経ち、7 年目を迎えています。スタッフにも自信がついてきているのか、就労移行、開業への目標を持てるようになってきました。これはスキルアッププランをもとに、目標達成し、成功体験を積み重ねてきた努力の賜物だと確信しています。希望が持てなかった自分から希望が持てる自分になり、成長を実感できなかった自分から成長を実感できる自分になることで、視覚に障害があっても、十分社会の一員としてやっていけることを自覚していくのです。

今の時代、三療の世界でやっていくことは相当大変です。だからこそ、スキルアップが必要だと感じています。らくさい治療院は、患者及び地域住民の健康の保持、増進に努めることを理念に、京都一の技術集団になれるよう、日々精進して参ります。そして、視覚障害三療の世界が安心と信頼を勝ち取れるよう、努めて参りたいと思います。

巡回生活指導員　新任紹介

「ちくりん」から異動し、今年４月から巡回生活指導員として仕事をしています、井上です。
主に京都府の京丹波市、南丹市、乙訓地域、宇治市で生活されている
視覚障害の方の訪問相談業務を行っています。
今までと違うことだらけで、１つ１つのことに時間がかかり戸惑ってばかりいますが、
早く相談利用者の方の信頼を得られるような相談員になれるよう
前任の田伏さんをはじめ、皆さんに助けてもらいながらがんばっています。

よろしく願いします！



天橋立に行ってきました♪

6 月 21 日（金）に「洛友会」の協力の下、毎年恒例《春の日帰り旅行》を実施しました。洛友会（洛西寮利用者自治会）役員の皆さんが、たくさんの候補地から 3 か所に絞りこみ、最後は利用者全員で多数決をとり大接戦となりましたが、行き先は「天橋立」に決まりました。

当日は、利用者 33 名・ボランティア 13 名・職員 15 名、総勢 61 名の参加者が、観光バス 1 台と公用車 1 台に分かれて、午前 9 時に出発しました。11 時にバスが目的地「智恩寺」に到着すると、早速、天橋立を約 4 キロ歩いて制覇する組と、観光船でクルージング移動する組の二班に分かれました。徒歩組は無事全員独力で完歩し、歩ききった満足感を皆さんが感じておられたようです。途中の歌碑・句碑など文化や歴史に触れ、教養を深める一面もありました。一方、クルージング組もカモメが愛嬌を振りまきお供してくれるなど、内海の潮風を感じながらの楽しい非日常を体験・満喫できたようです。

昼食でおいしい海の幸をいただいた後、午後はケーブルカーに乗り傘松公園に登りました。眼下に白砂青松の天橋立を見下ろせる最高の眺めです。公園では、アイスクリームを食べたり、土産を買ったりしながら、ゆったりとした時間を過ごせました。

天気予報はあまり良くなく、行事委員としては大変気を揉みましたが、ほとんど雨に遭うことがなく、天気の神様も味方してくれた素敵な一日となりました。参加者の皆様の日頃の行いが良かったのでしょうね。

朗読ボランティア・洛友会　合同企画　夏

七夕会＆茶話会♪

７月５日（金）、朗読ボランティア・洛友会の合同企画で七夕会・茶話会を開催しました。
開会は山岡会長の元気の良い挨拶でスタート。

今年の朗読ボランティアさんの演し物は詩の朗読「谷川俊太郎のことばあそび」、続いて朗読劇「頭の打ちどころが悪かった熊の話」を披露してくださいました。劇中ではピアノの生演奏も印象的で、いつも楽しい贈り物をありがとうございます。

洛友会では、恒例のイントロクイズを行い、昭和の名曲から洋楽まで多ジャンルに飛んだ曲でしたが、素早く手を挙げ、答えてくれる方もいました。ラストのボーナス曲は「洛西寮のうた」で、ピアノ伴奏は大迫さんが盛り上げてくれました。最後は、みんなで七夕様など大合唱し、閉会は藤井副会長の感謝の言葉で締めくくられました。

みなさんのご協力で今年の七夕会、盛況に終わりました。

らくさい作業所　日帰りレクレーション

トロッコ列車と嵐山散策♪

７月１６日（火）に「トロッコ列車と嵐山の散策」に行ってきました。作業所では、レクレーションをする際、利用者が中心となって企画しています。
いくつかの候補の中から、今回はこの行き先に決定しました。

当日は雨の心配をよそに朝から快晴。バスと JR を乗り継ぎ、トロッコ亀岡駅へ。構内が観光客でごった返す中、列車が到着しレトロな車内にワクワクしながらいざ出発。普段の電車では感じられないトロッコの揺れ・軋む音・山間の涼しい風を感じながら渓谷を進みました。運転士のサービス？により何度か写真スポットでの停車があり、あっという間にトロッコ嵯峨駅へ到着。

そこからはぶらぶらと散策しながら昼食場所へ。皆で熱い鶏すき焼き鍋をつつきながらひと休み。その後は、散策をしたり、買い物をしたり、スイーツを食べたりとそれぞれ思い思いの時間を過ごしました（箱作業でお世話になっている西尾さんの八ツ橋も忘れずに購入しました！）。

とても暑い日でしたが、夏の嵐山を感じることができた充実した１日となりました。

ご協力頂いたボランティアの皆様ありがとうございました。

洛西寮まつり

第34回

9/7 [土]

11:00～15:00

《場所》京都視覚障害者支援センター 洛西寮

前庭

模擬店コーナー

●焼きそば	300 円	●たこ焼き(６個入)	150 円
●からあげ３個入＆枝豆	150 円	●かき氷	150 円
●フランクフルト	150 円	●フライドポテト	100 円
●缶ビール	250 円	●ジュース	100 円

洛友会ゲームコーナー

●超(スーパー)ボールすくい １回　50 円
●mini バスケットボール　１回 100 円

遊びのコーナー

●お菓子のつかみ取り　１回　50 円
●重さあてゲーム　１回　50 円

クレープ屋さん♪
minamoto cafe

１ F

洛西寮自主製品コーナー

●布製品・黒豆茶など

視覚障害体験コーナー

●点字で名刺を作ろう！
●作業の紹介
●アイマスク体験（卓球バレー・ビーズアクセサリー作り）
●機器紹介

３ F

マッサージ無料体験コーナー

11:20～14:20（おひとり様：約 10 分）
オープニング終了後 3F 会議室にて整理券を配布
（洛西寮 3F エレベーター前）
♬椅子に座ってのクイックマッサージ♬

４ F

授産販売コーナー

●リ・ブラン京都西京
●大原野の杜
●洛西ふれあいの里授産園
●はるの里

ト様の小さなパン屋さん♪
パンくま

イベント

●洛友会合唱
●事業所 PR
●ゲーム大会
●大抽選会

らくさい治療院

鍼＆ホットピロー無料体験コーナー

場所:らくさい治療院（洛西寮から徒歩 3 分）
11:20～14:20
11：00～治療院にて整理券を配布

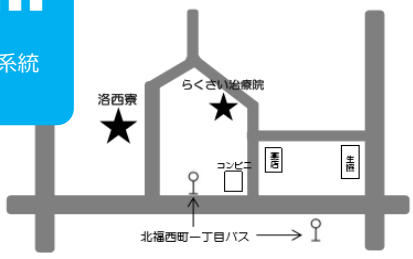
（福）京都視覚障害者支援センター　洛西寮　京都市西京区大枝東長町 1-67　TEL:075-333-0171

■■■**交通アクセス**　※駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。■■■■■■■

●**阪急『　桂　駅　』より**　〈市バス〉……西 1・西 2・西 5 系統

●**ＪＲ『 桂 川 駅 』より**　〈ヤサカバス〉…1・2・3 系統　〈市バス〉……西 4 系統・70 系統

※**『北福西町一丁目』下車　バス停より徒歩 3 分**



【主催】京都視覚障害者支援センター　【協力】 みやびワイズメンズクラブ
【後援】京都府視覚障害者協会、京都市社会福祉協議会
【後援・助成】京都新聞社会福祉事業団、読売光と愛の事業団大阪支部

後援会からのお知らせ

当法人の後援会が後援させていただくイベントが下記の通り開催されます！
みなさまのご参加をお待ちしております。

「笑って幸せ　語りと落語の会へのお誘い」

このたび西京視覚障害者協会が、京都市委託の高齢者社会生活教室を、
京都視覚障害者支援センター・後援会様の後援をいただき、
楽しい語りと落語の会のひと時となりますよう計画しました。
第一部は、時代物を読ませたらこの方の右に出る人はいない!と言われる
中西祥子（なかにしよしこ）さんを迎えての時代物の朗読。
第二部は、桂福点さんと宇宙亭きららさんを迎えての歌あり、トークあり、
笑いっぱいのメニューです。

日時　９月８日（日）13 時 30 分開場　14 時開演
場所　京都視覚障害者支援センター・洛西寮４階ホール
（電話 075−333−0171）
交通　阪急桂駅下車では、　西口から市バス西２、西５系統にて
JR 桂川駅下車では、市バス西４、７０系統。ヤサカバス
１～３系統。
阪急バスにて いずれも「北福西町一丁目」下車
※入場無料です。どなたでも参加いただけます。
皆様お誘いあわせの上どうぞお越しください。
問合せ　担当の佐渡和代　電話 080−3806−6871 へ

西京視覚障害者協会様には、春に開催された『らくさいさくら祭』におきまして、
募金活動にご協力頂きました。集まった金額は 19,931 円。
ありがとうございました！

新しい仲間たち

らくさい作業所　今井 文夫さん

７０才代、舞鶴出身、寮生のみなさんと楽しく仕事をして、健康に気を付けて、長く働き続けられるように頑張りたいと思っております。それから私の趣味は、NHK のど自慢出場と障害者陸上大会での砲丸投げの自己記録更新を目指しております。
頑張ります。

盲人ホーム美鈴　織部 凱さん

京都府立盲学校から来ました。織部凱と申します。美鈴で技術やコミュニケーション能力の向上を目指して、将来は福祉関係の仕事に就きたいと考えています。一生懸命、努力し、邁進していこうと思っています。

らくさい作業所　坂東 稔章さん

５月 13 日から洛西寮に入所しました坂東 稔章（ばんどう　としあき）です。大阪府吹田市出身です。
以前はマッサージの仕事をしていました。これからは、らくさい作業所の仕事や点字を覚え頑張っていきたいと思います。
よろしくお願いいたします。

盲人ホーム美鈴　前田 冬美さん

はじめまして。神奈川県に生まれ育ち自然の綺麗な土地に憧れ、目が見えにくくなったことをきっかけに、鳥取県への移住を決断して鳥取盲学校で３年間学んできました。ゆくゆくは自然を守る地域で、皆様の健康をサポートできるような治療師を目指しています。どうぞよろしくお願いいたします。

ちくりん　伊藤 まりあさん

伊藤まりあと申します。
今年の２月２５日から生活介護で、入所しております。甘えたで、かまってさんな私ですが、みなさまどうぞよろしくお願いいたします。

らくさい治療院　井上 幸治さん

患者様に少しでも楽になっていただけるような施術を行えるように、頑張っていきたいと思います。

職員の異動

	日　付	氏　名	所　属
異動	4月 1日	井上 雅博	ちくりん　→　巡回生活指導員
異動	4月 1日	田伏 久士	巡回生活指導員　→　ちくりん　主任

・ご寄贈　※1 月～7 月（五十音順・敬称略）

以下の方々より、ご寄附・ご寄贈を頂戴いたしました。ありがとうございました。

ご寄附（合計 66,776 円）

片山千恵子　齋藤常子　坂本正伸
鈴木綾　水谷郁代　和久田篤信　西京地区
更生保護女性会

ご寄贈（4 件）

出原恵子　田中美恵　富森大介
平井多津子

♫**編集後記**♫　夏が来れば思い出す、２４歳で亡くなった親友のことを。ある耳にした言葉「私が無駄に生きた『今日』は、『昨日』死んだ彼女が生きたかった『明日』なのだ」一日一日　一生懸命生きることが彼女への弔いと命日がくるたび思う。いろんな天災や事故も多い中、『今日』を『令和』を無事迎えられたことに感謝したい。　H